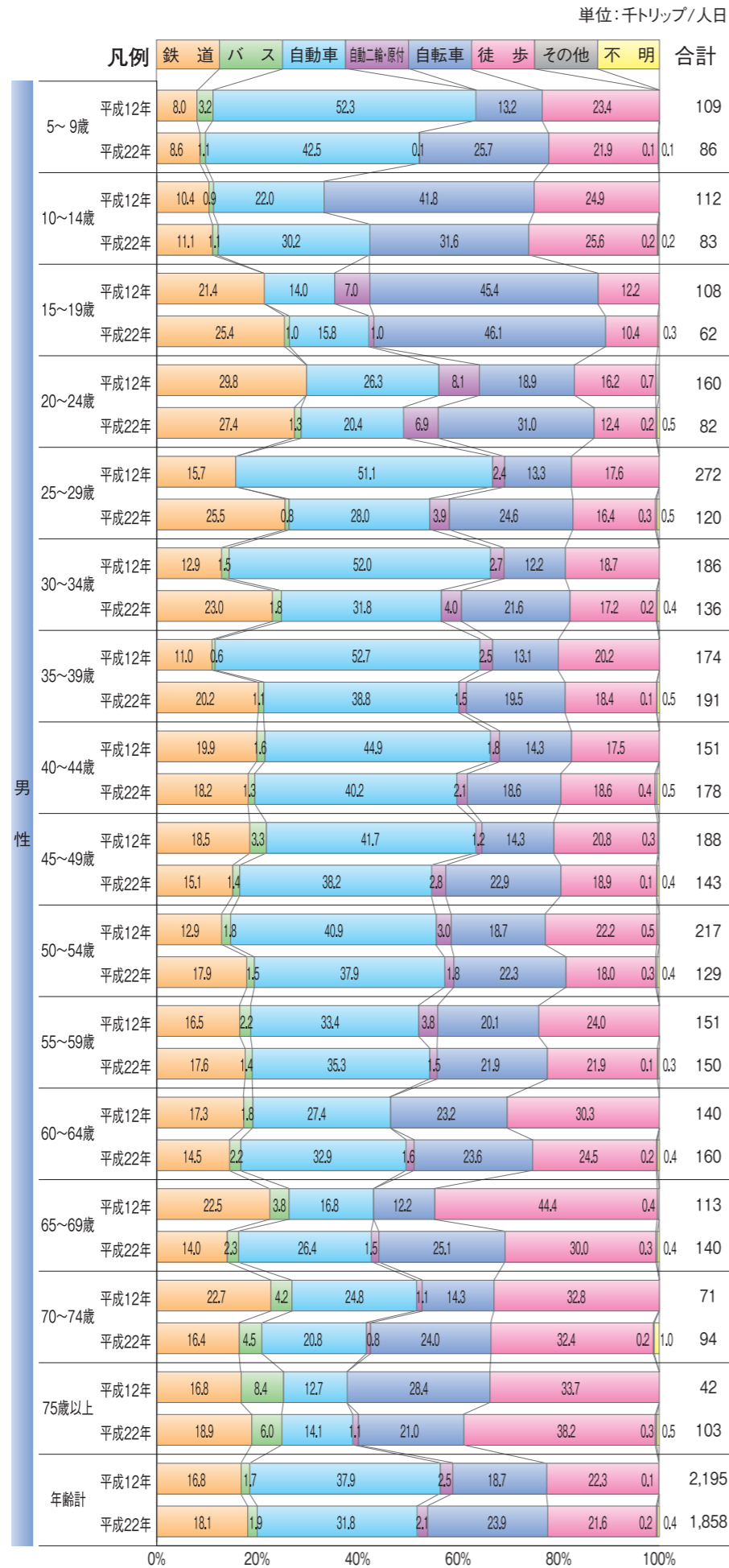
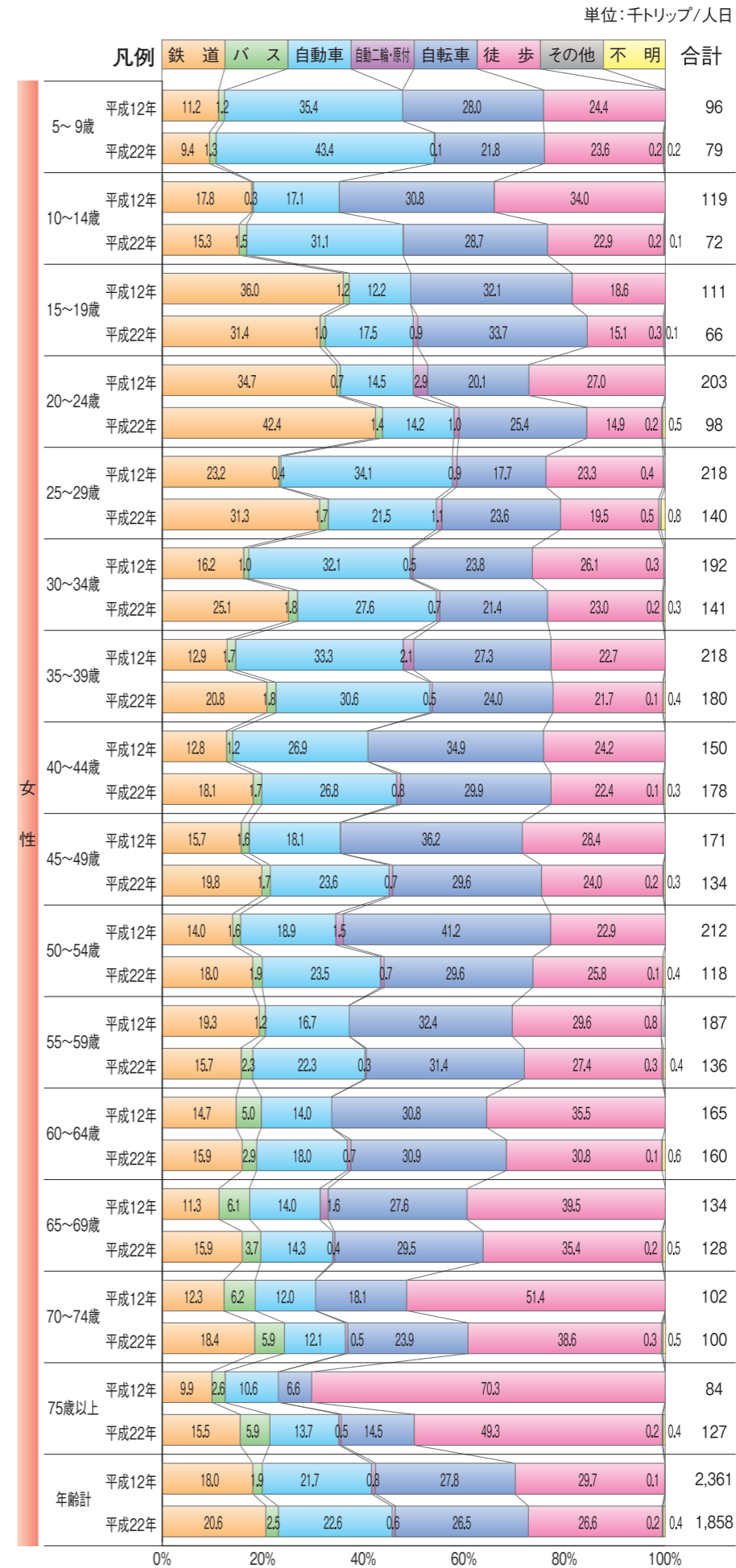


- 男性の休日トリップにおける代表交通手段構成の推移をみると、20～30歳代においては、平成12年から平成22年にかけて、自動車の割合が大きく減少しています。
- 特に25～34歳の休日での自動車分担率は、この10年間で約20ポイントの減少となっています。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査（第3回調査圏域内の集計）

図58 性別・年齢階層別に見た休日の代表交通手段構成の推移（平成12年～平成22年）



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査（第3回調査圏域内の集計）

図59 性別・年齢階層別に見た休日の代表交通手段構成の推移（平成12年～平成22年）

- 女性の休日トリップにおける代表交通手段構成の推移をみると、25～29歳においては、平成12年から平成22年にかけて、自動車の割合が大きく減少しています。
- 20歳以上においては、平成12年から平成22年にかけて、鉄道の割合が増加しています。